

2020年度（2021年3月期）決算説明会

2021.5.20



目次

1. 2020年度業績

(1) 決算ハイライト	…	4
(2) 業績ハイライト (受注高・売上高)	…	5
(3) 業績ハイライト (営業利益)	…	6

2. 2021年度業績予想

(1) 計画サマリー	…	8
(2) 計画サマリー (営業利益)	…	9

3. セグメント別概況

(1) NTTグループ	…	11
(2) NCC	…	12
(3) 都市インフラ	…	14
(4) システムソリューション	…	16

4. グループ戦略

(1) グループでの利益創出の推移	…	19
(2) グループ体制とM&A実績	…	20
(3) グローバル戦略	…	21

5. 株主還元

(1) 配当、自己株式取得	…	23
(2) 総還元額、ROE・EPS	…	24

6. トピックス

(1) 技能五輪全国大会で金メダル獲得	…	26
(2) 準なでしこに選定	…	27
(3) サステイナブル・オフィスが完成	…	28
(4) 新しい農業のカタチへの挑戦	…	29
(5) 当社グループの新型コロナウイルス対応	…	30

– Appendix –



1. 2020年度業績

／ (1) 決算ハイライト

受注高・売上高ともに、前年度比+9%超と伸長
営業利益は、利益率向上も寄与し、前年度比+18%と大幅増益

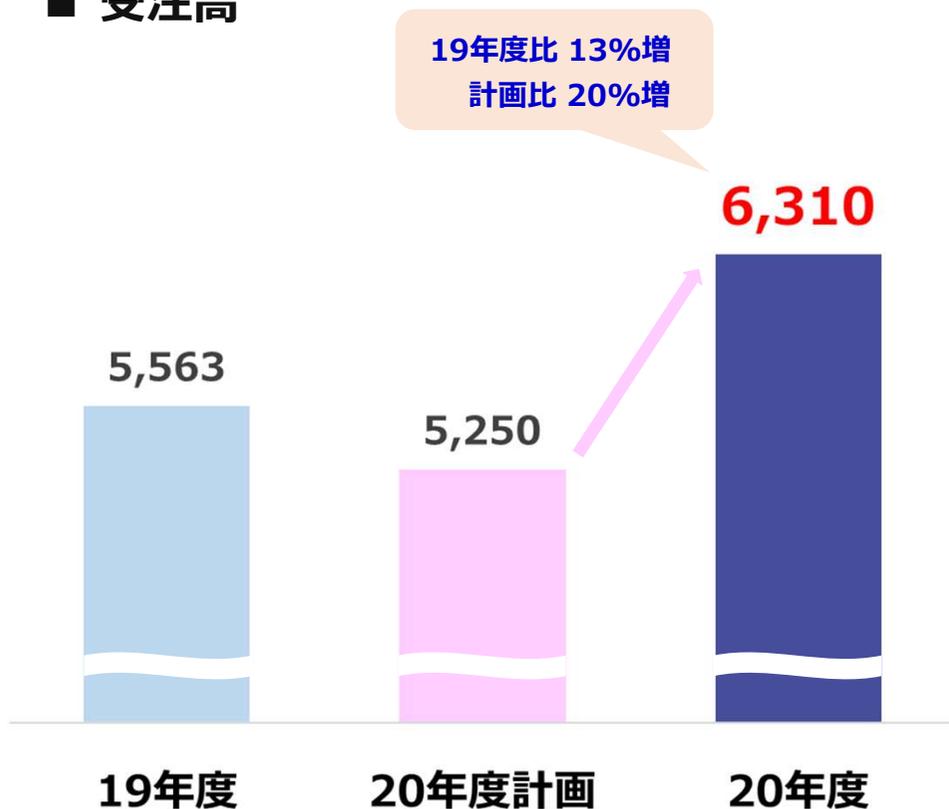
GIGAスクール、高度無線等が牽引し、受注高は6,300億円を突破

中期経営計画（2016-2020）の目標を大幅に上回る成果

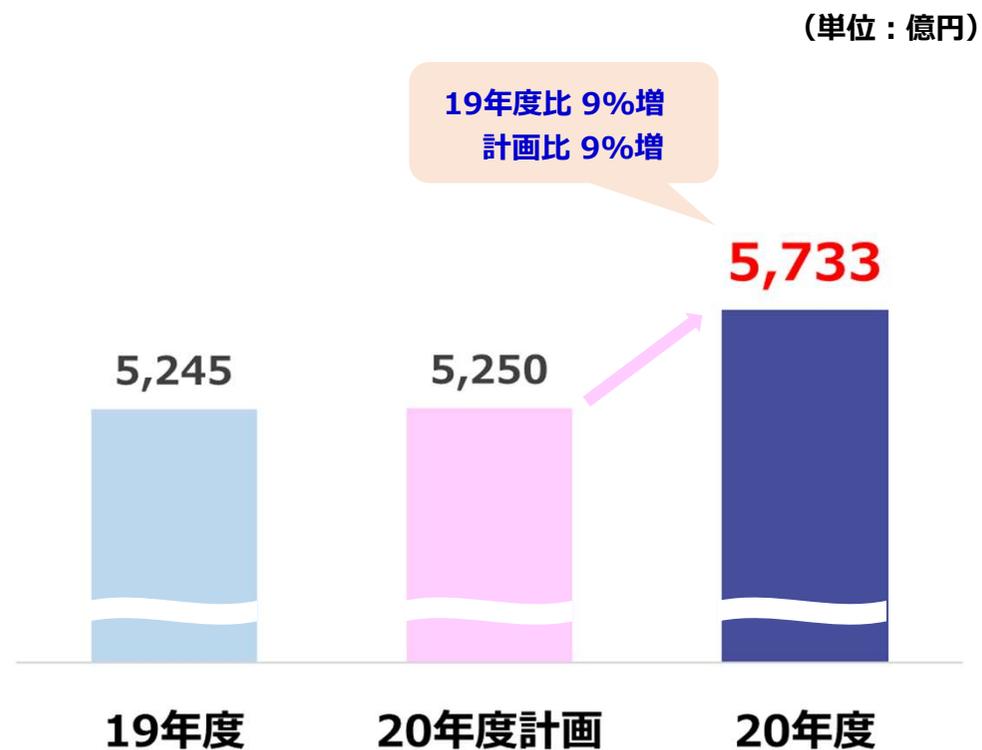
／ (2) 業績ハイライト (受注高・売上高)

GIGAスクール等が牽引し、受注高・売上高ともに、前年度実績および当初計画を大幅に上回る

■ 受注高



■ 売上高

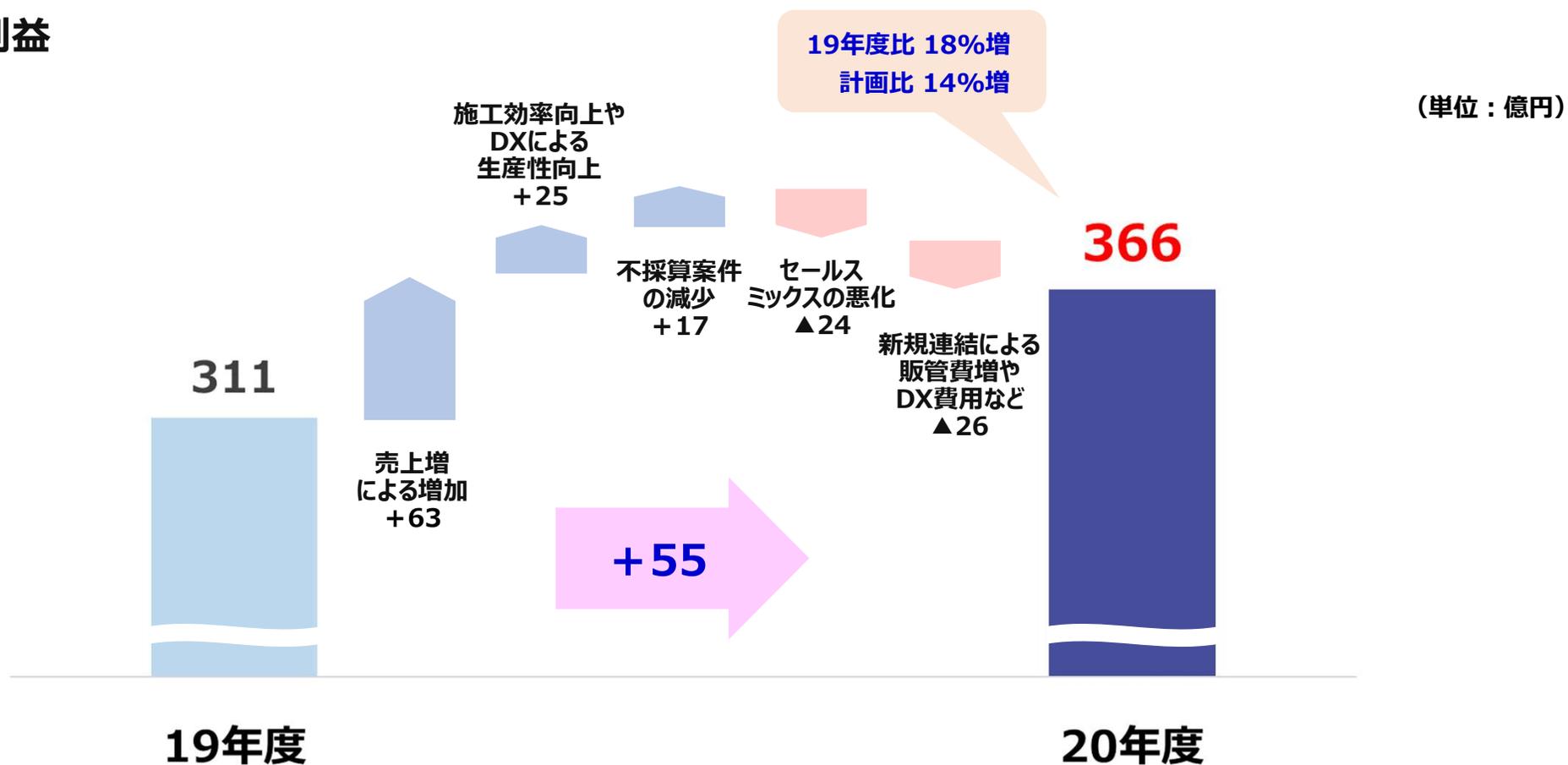


注：20年度計画は当初計画値

（3）業績ハイライト（営業利益）

施工体制見直しやDX施策による生産性向上などで利益率が向上し、大幅な増益を達成

■ 営業利益





2. 2021年度業績予想

／ (1) 計画サマリー

GIGAスクールの特需が終息するも、成長事業の拡大や生産性向上施策などで利益向上を図る

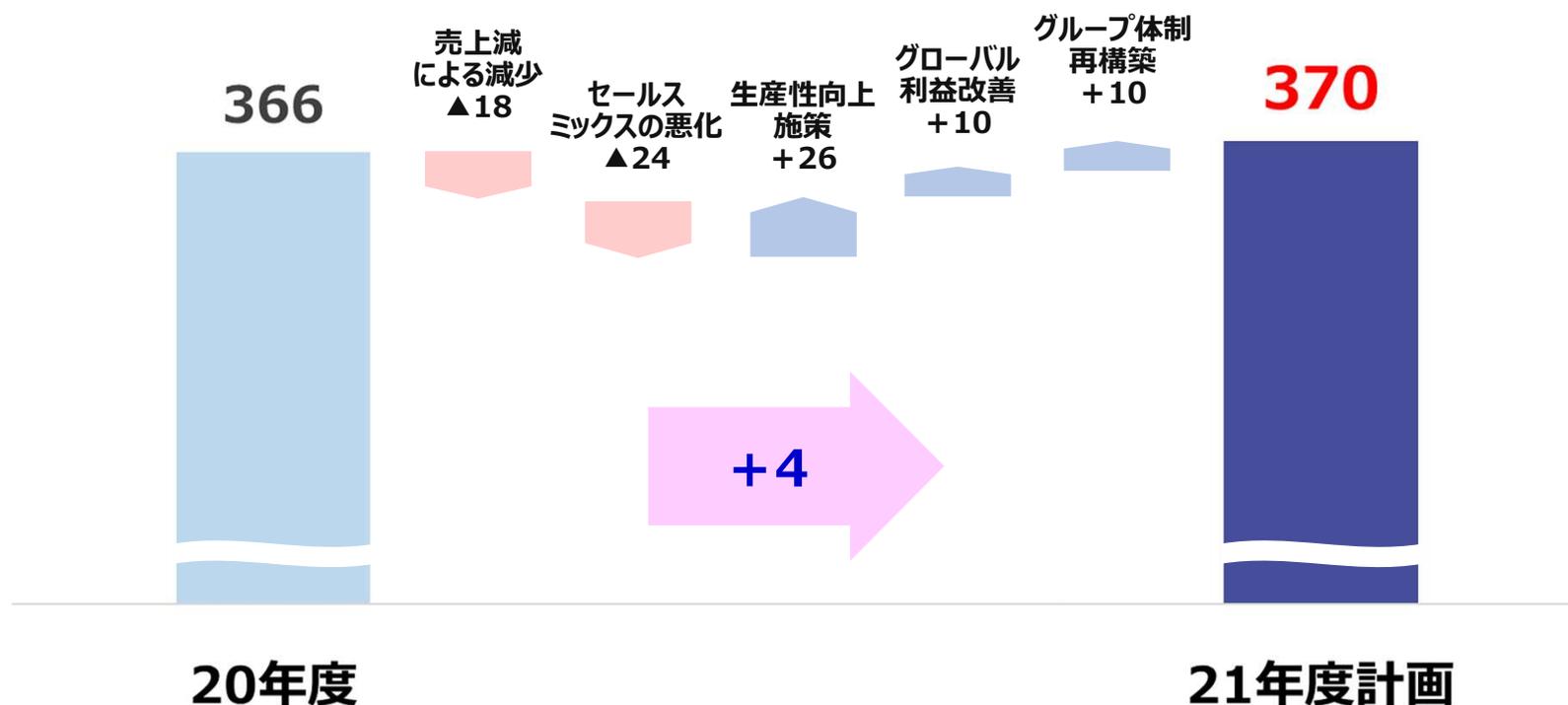
(単位：億円)	2020年度	2021年度	
	実績 A	計画 B	前期差 B-A
受注高	6,310	5,500	▲810
売上高	5,733	5,600	▲133
営業利益	(6.4%) 366	(6.6%) 370	(+0.2P) +4

／ (2) 計画サマリー (営業利益)

通信キャリア事業は引き続き順調に寄与する見込みで、都市インフラ事業とシステムソリューション事業は得意領域のさらなる拡大などで利益向上に努め、グローバル分野では利益改善をめざす。また、DXによる業務効率化を一層推進するなど生産性向上に努め、利益率向上を図る。

■ 営業利益

(単位：億円)





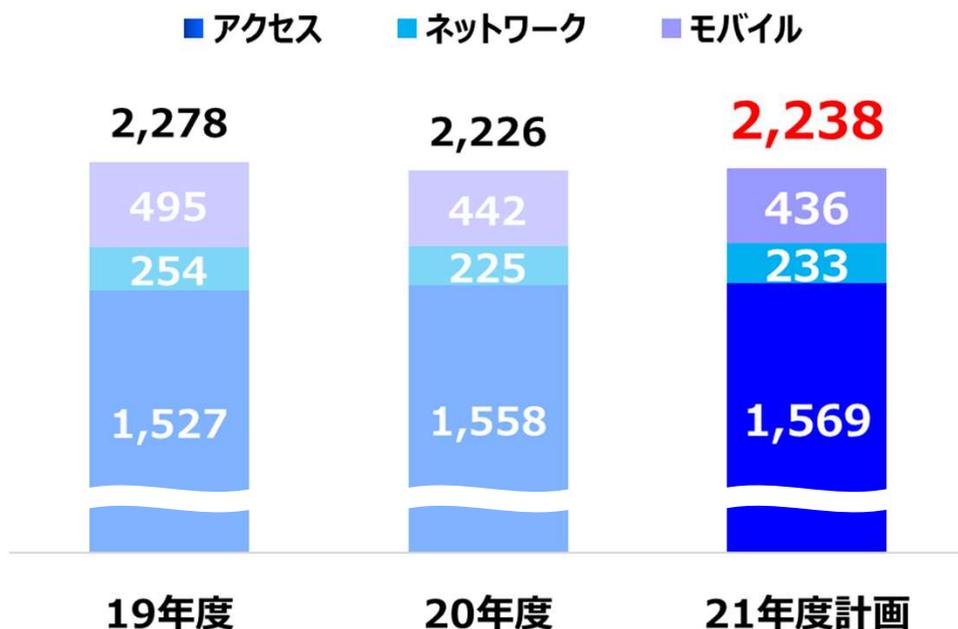
3. セグメント別概況

／ (1) NTTグループ

高度無線環境整備推進事業が始まったアクセスが好調、5G工事等のさらなる進展に期待

■ 売上高の推移と21年度計画

(単位：億円)



■ トピックス (NTT東西／NTTドコモ)

高度無線環境整備推進事業

光ファイバが整備されていない山間部などの地方部に、政府が補助金を出して光ファイバ網を構築する事業
 当社は、主にアクセス分野において北海道から九州まで全国でグループ連携して精力的に対応

ドコモの5G基地局計画



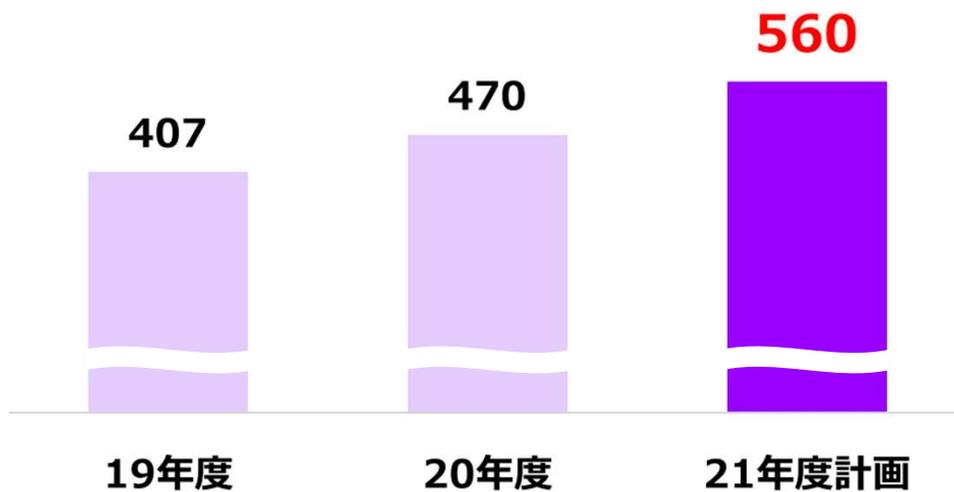
(出所：各通信キャリア発表資料より当社作成)

／ (2) NCC

各通信キャリアの動向に対して積極的に稼働体制を整え、5G・保守・各種整備工程に対応

■ 売上高の推移と21年度計画

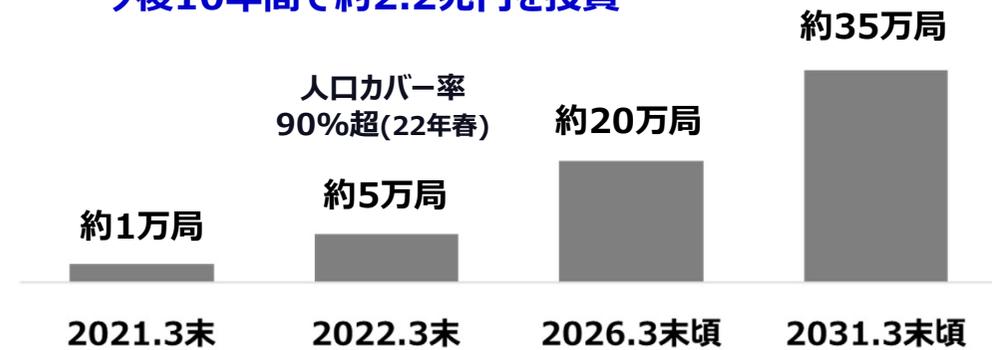
(単位：億円)



■ トピックス (ソフトバンク)

ソフトバンクの5G/6G計画

今後10年間で約2.2兆円を投資



積極投資への対応

5Gネットワークへの積極的な投資動向に対して、グループ連携によって、さらに強固な施工体制を準備

(出所：各通信キャリア発表資料より当社作成)

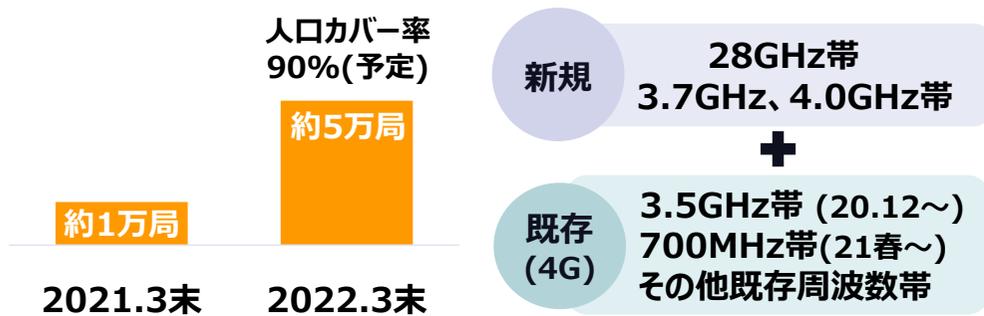
／ (2) NCC

各通信キャリアの基地局開設スピードが加速していくことから、全国でグループを挙げて精力的に対応

■ トピックス (KDDI)

KDDIの5G計画

2030年までに約2兆円を投資 (5G/beyond 5G)



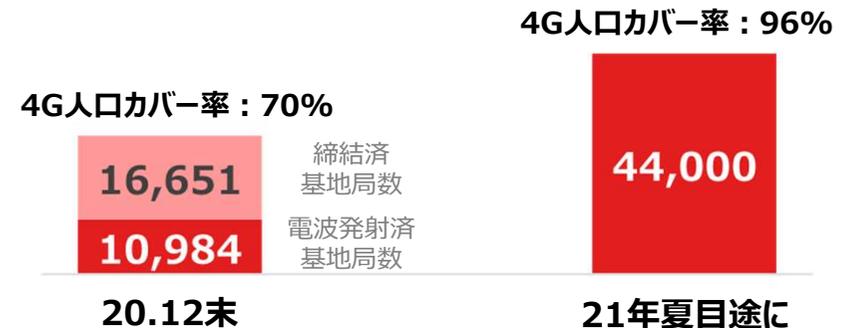
お客様動向に柔軟に対応

既存周波数の活用による5Gエリア拡大など、
お客様動向を踏まえ、柔軟な体制で対応

■ トピックス (楽天モバイル)

楽天の4G計画

2025年までに4G投資は6,000億から3~4割増加予定



構築スピード加速への対応

当初計画から5年前倒しで基地局設置が加速して
いくことから、全国体制で積極対応

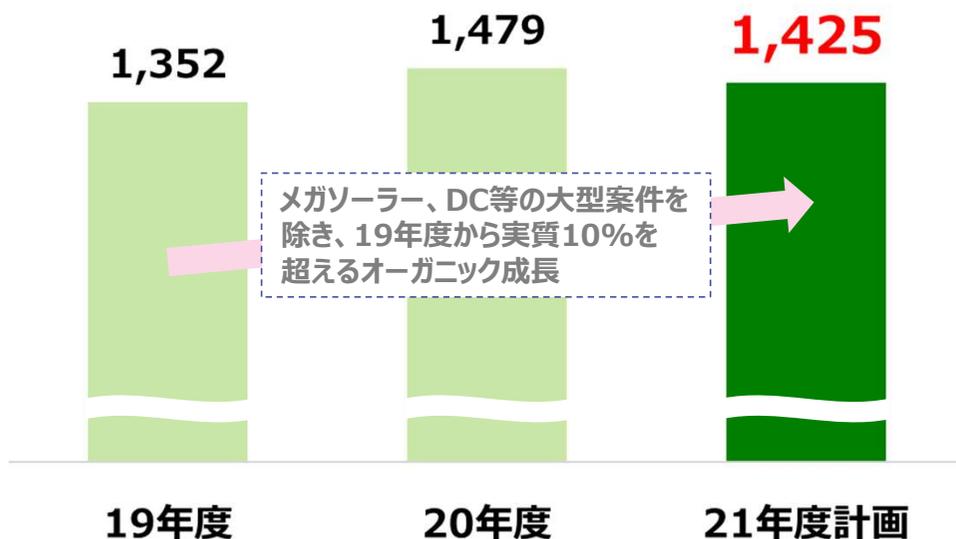
(出所：各通信キャリア発表資料より当社作成)

／ (3) 都市インフラ

旺盛な設備投資をとらえ、エネルギー関連工事や老朽化インフラ更改工事などに積極的に挑戦

■ 売上高の推移と21年度計画

(単位：億円)



■ トピックス

エネルギー分野

木質バイオマス・洋上風力発電等の再生可能エネルギー事業への参画に向けた準備を開始

社会インフラ分野

高速道路等の公共インフラ設備、鉄道関連、ビル設備のリニューアルなど、老朽化インフラの再生事業を拡大

データセンター分野

更に拡大するクラウド需要への対応のため、新設されるデータセンター建設需要の積極的取り込み

／ (3) 都市インフラ (注力事業の一部)

再生可能エネルギー分野で得意技術を発揮



バイオマス発電施設



アースシャトル工法 弧状推進機



鉄道分野の領域拡大



データセンターは実績を重ね信頼性向上



道路分野など重要インフラ再生に貢献



トンネル照明工事など

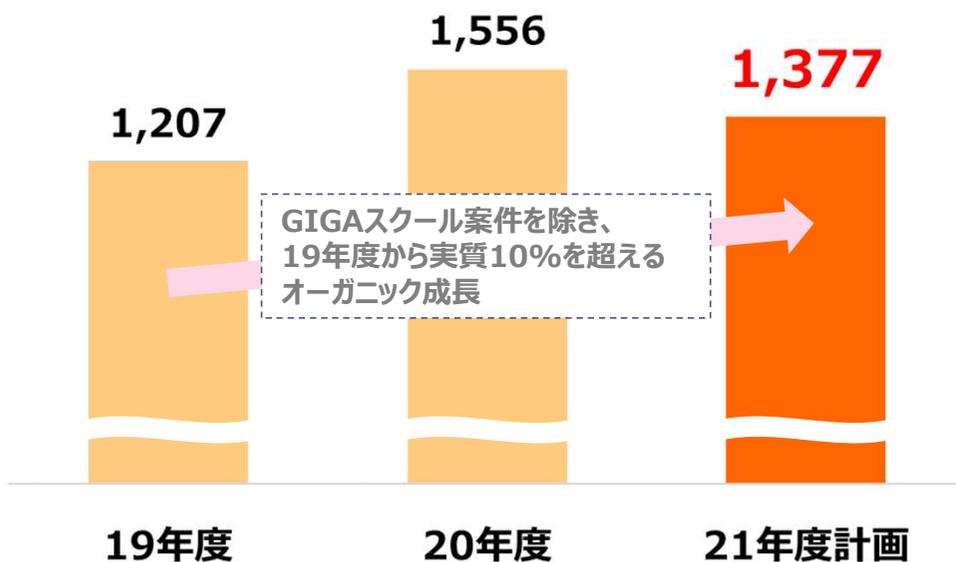


／ (4) システムソリューション

高付加価値なソリューションを創出し、競争力のあるプロダクトをサービスに仕立て提供

■ 売上高の推移と21年度計画

(単位：億円)



■ トピックス

デジタル化ニーズへの対応

自治体・企業のDX推進やアフターGIGAスクール等の新たなニーズに応える高付加価値商材を創出

リカーリングビジネスの拡大

新カスタマーセンターを活用し、上流コンサルから保守運用・セキュリティサポートまで一気通貫でサービスを提供

グループソリューションの展開

教育、医療・保険、業務分析プラットフォームなど、グループ各社の得意ソリューションをグループ全体で共有・展開

／ (4) システムソリューション

社会課題やお客様のDX推進に対し、トータルで最適なソリューションを提供

業務プロセスDXコンサルティング

- 現状の業務プロセスを可視化
- 業務プロセスのあるべき姿をデザイン
- デジタル化方針の策定支援



競争力あるプラットフォームの活用

- ServiceNow・RPAによりIT業務を自動化
- Snowflake・データ分析・AIによりデータ経営を支援
- グループ商材の相互活用によりトータルに提供

SUMMITS II

Service Now



エクシオ
グループ
エコシステム



高付加価値なエンジニアリングの提供

- 企業・自治体へゼロトラストセキュリティを提供
- ローカル5G・IoT・クラウド・DC等を構築・保守
- スマートシティ・スマートエネルギーへ挑戦



Microsoft Teams等

NEXTGEN

保守運用を起点にお客さまDX支援

- 全国の保守運用拠点を統合、新カスタマーセンターを開設
- コンサルから構築・保守運用まで一気通貫でサポート
- SoCを含めたマネージドサービスを提供



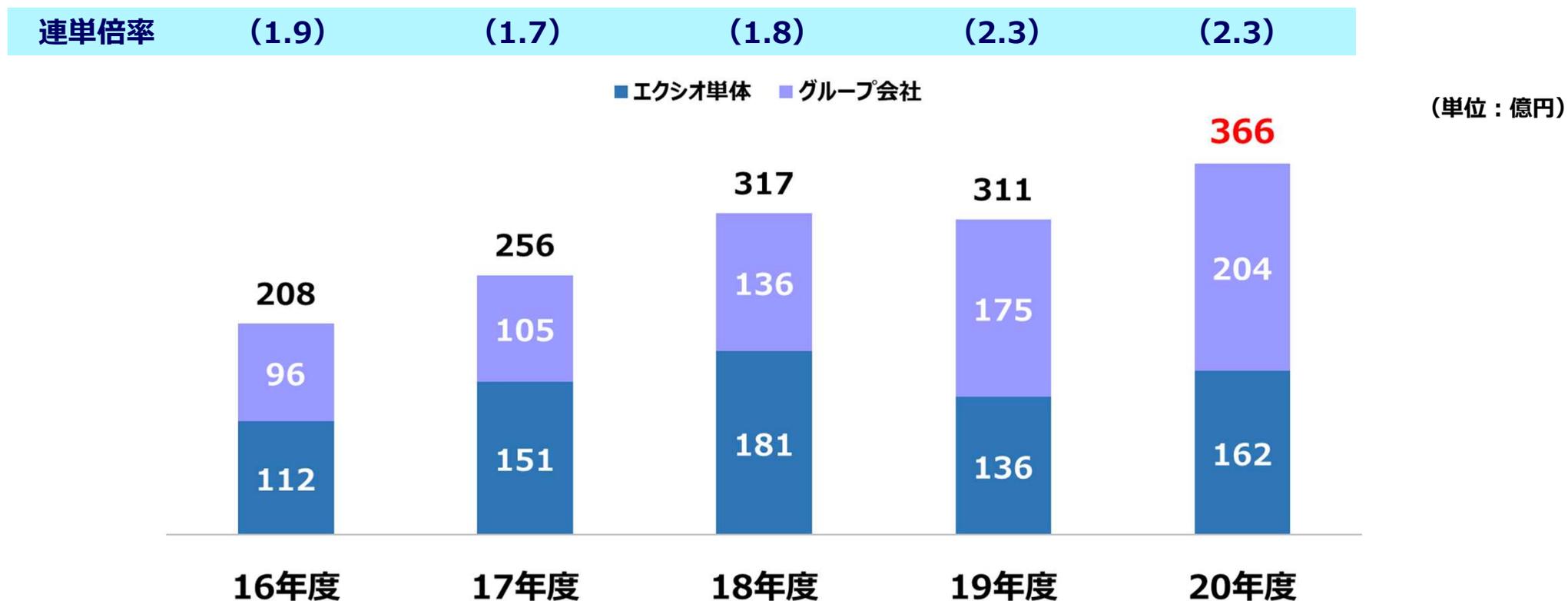


4. グループ戦略

／ (1) グループでの利益創出の推移

子会社の利益貢献額は年々増加し、連単倍率は2倍を超えてグループ全体で稼ぐ力を醸成

■ 連結営業利益



／ (2) グループ体制とM&A実績 (国内)

国内事業の成長は、従来子会社および近年M&Aした会社で支え、グループ総合力を底上げ

主要子会社 (5社)

シーキューブ

西部電気工業

日本電通

エクシオテック

大和電設工業

その他の連結子会社 (66社) 以下は主な会社

通信
キャリア系

新栄通信、サンクレックス、エコス北栄、三協テクノ、
カナック、ケイ・テクノス、シグマックス、
エクシオモバイル、東邦通信、ユウアイ通建、
協栄電設工業、電盛社、北第百通信電気

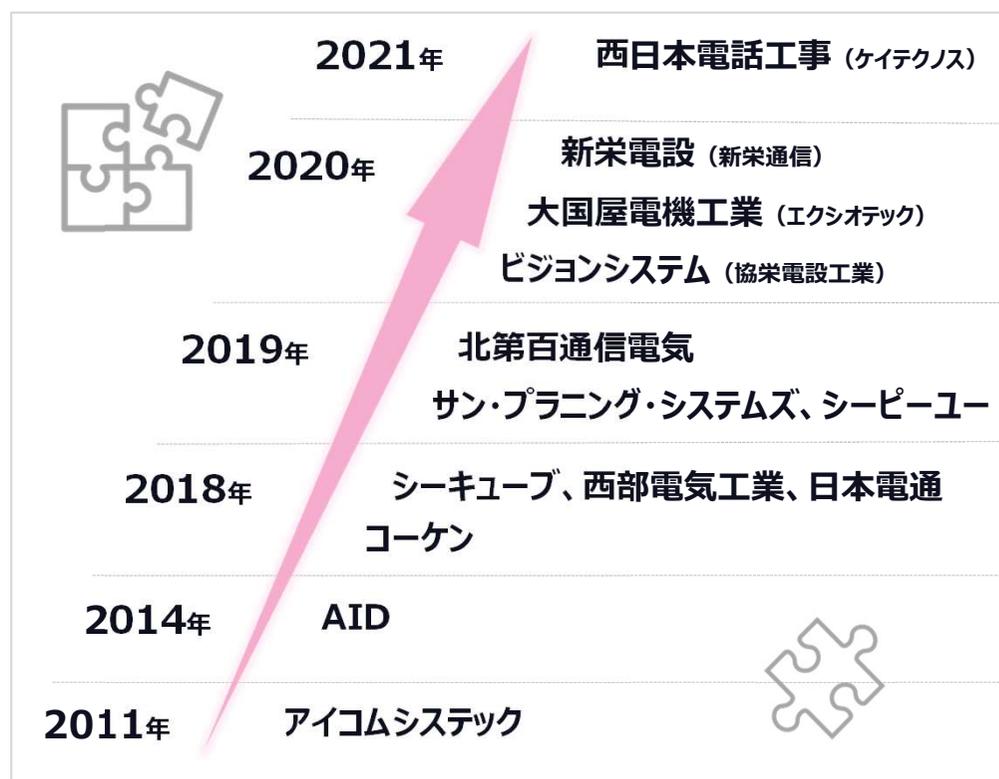
都市
インフラ系

エクシオインフラ、インフラテクノ、コーケン

システム
ソリューション系

アイコムシステック、アクレスコ、AID、WHERE、
サン・プランニング・システムズ、シーピーユー

M&Aによるグループ化 (2011年以降)



注：() 内はグループ会社による子会社化

／ (3) グローバル戦略

EXEO GLOBAL社を起点に、チャレンジ分野を含む3つのセグメント基盤を確立
今後、国内事業とのシナジーも発揮し、さらにビジネスフィールドを拡大

Telecommunications carrier & ICT

- アクセス・ネットワーク・モバイル工事
- 共用基盤構築によるリカーリングビジネスの展開



URBAN INFRASTRUCTURE

- 地下鉄、DC、オフィスビルなどの電気電力工事、空調工事
- BIMを駆使し建設DXを推進



BUSINESS INCUBATION

- カスタマーエクスペリエンス向上に向けた新規ソリューション提供
- 社会課題の解決に挑戦（機器リユースやIT活用による貢献）



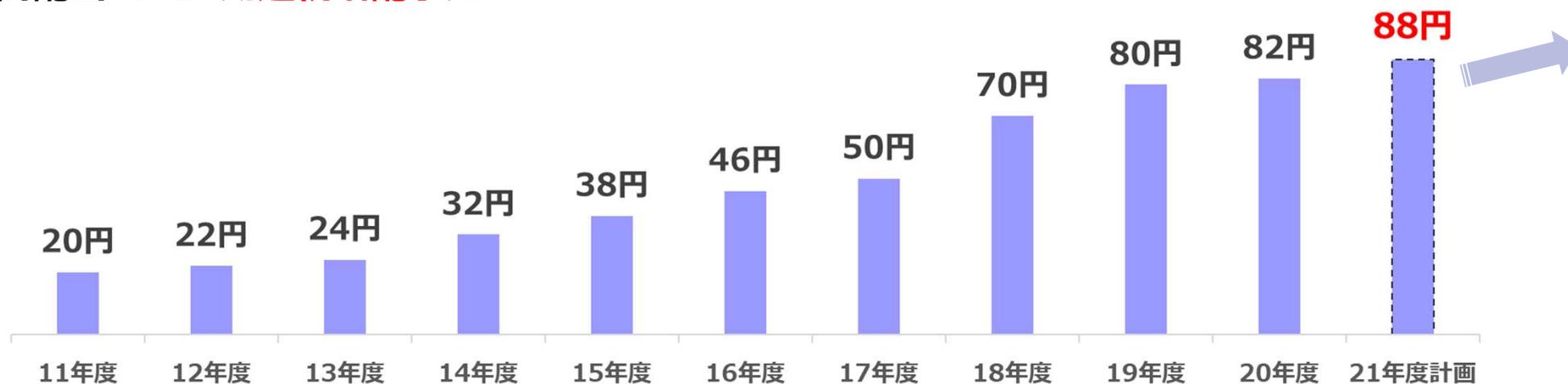


5. 株主還元

／ (1) 配当、自己株式取得

積極的な株主還元を継続（配当水準はDOEを導入しており、安定的かつ継続的な増配を予定）

■ 年間配当：10期連続増配予定



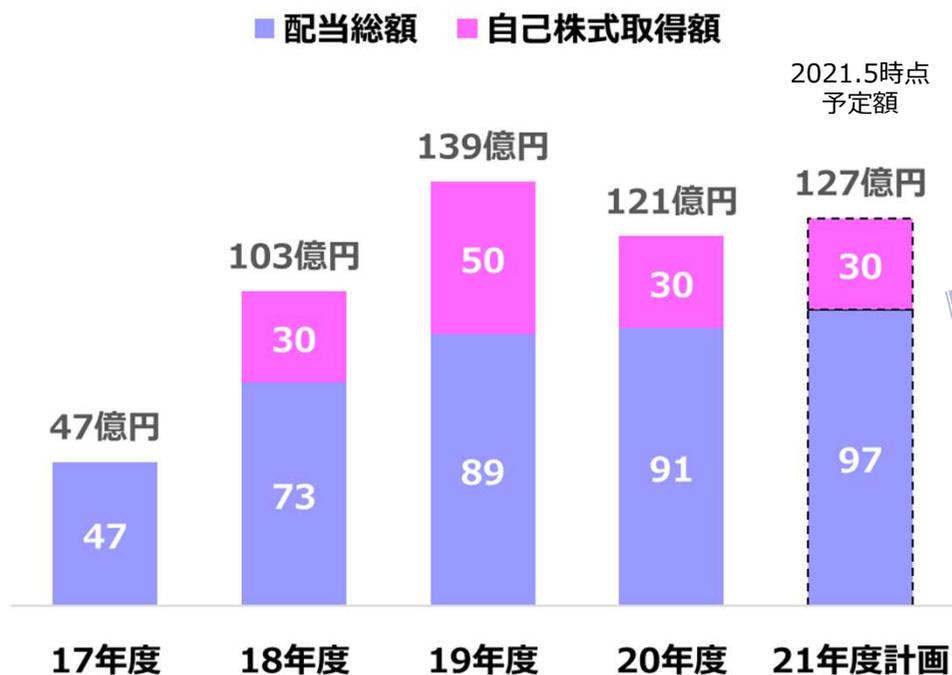
■ 自己株式取得：マーケット動向や業績・資金状況等に照らし、機動的に実施

積極的な還元姿勢のもと、21年度は30億の取得を計画し、今後も諸情勢に鑑み適宜判断

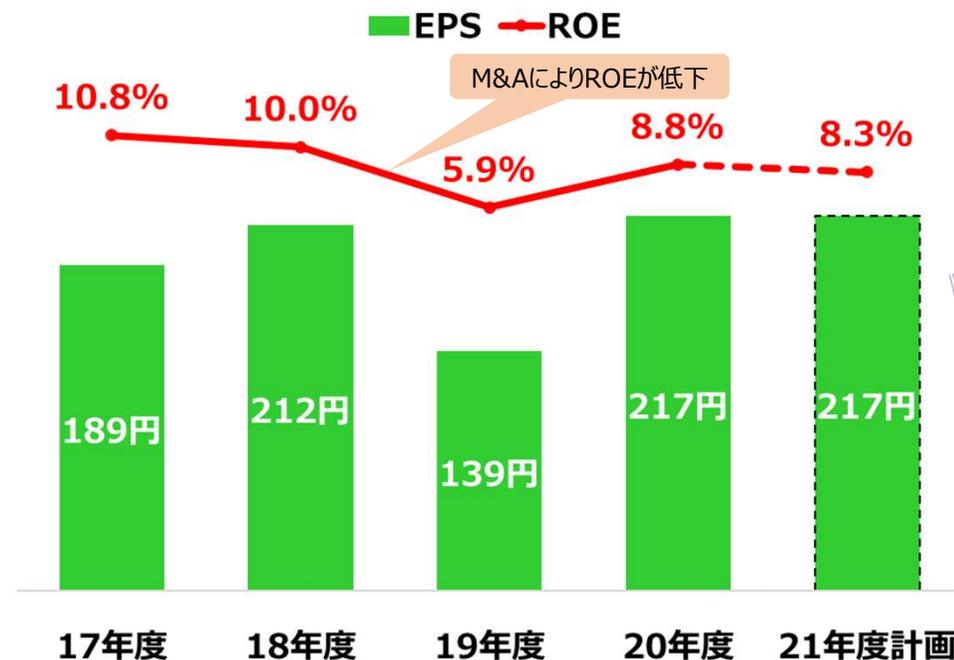
（2）総還元額、ROE・EPS

継続的な増益と資本効率の向上により、ROE・EPSともに着実な上昇を目指す

■ 総還元額



■ ROE・EPS





6. トピックス

（1）技能五輪全国大会で金メダルを獲得 一人材育成の取組み



当社の海老原社員が、技能五輪全国大会の“情報ネットワーク職種”で金メダルを獲得

同全国大会における当社社員の金メダル獲得は2大会連続8回目。海老原社員は22年国際大会@上海出場決定隔年で開催される国際大会に当社社員は日本代表として過去5回出場し、全ての大会で金メダルを獲得しています。

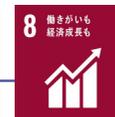


2020年11月@愛知



注：技能五輪全国大会は、原則23歳以下の青年技能者たちが種目別に技能を競い合う大会で、今大会は40職種に944名の選手が参加海老原社員が出場した“情報ネットワーク施工”職種は、光ファイバ融着接続のスピード競技やビル構内を想定した配線施工課題などを2日間で合計約8時間に及ぶ規定時間の中で競技する種目です。

（２）準なでしこに選定 –女性活躍推進の取組み–



当社が、経産省と東証が共同で女性活躍に優れた企業を選ぶ、令和2年度「準なでしこ」に選定

当社では、女性社員の活躍推進にあたって、要職登用（役員、支店長、グループ会社監査役）や管理職登用を積極的に行っているほか、職種や支店ごとに「女性活躍推進役」を配置し、女性が活躍するための環境整備やキャリア形成支援などの活動を活発に行っています。

2016年には厚生労働大臣から女性活躍推進に関する状況などが優良な「えるぼし」企業として、最上位にあたる3段階目の認定も受けています。

注：「なでしこ銘柄」、「準なでしこ」とは

経済産業省と東京証券取引所が共同で、2012年度より女性活躍推進に優れた上場企業を“中長期の企業価値向上”を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することにより、企業への投資を促進し、各社の取組みを加速化していくことを狙いとした制度です。

令和2年度は「なでしこ銘柄」45社、「準なでしこ」19社が選定されています。



／ (3) サステイナブル・オフィスが完成 —環境負荷軽減の取組み—



サステイナブル・オフィスをコンセプトにした南関東支店 新社屋（ZEB認定）が完成

太陽の放射熱を低減する窓や断熱性能の高い外壁やエネルギーマネジメントシステムの導入により、同規模の標準的なビルと比較して消費エネルギーを51%削減するとともに、太陽光発電設備（50kW）を設置することで、実質のエネルギー削減量75%を実現し、ZEB化（Nearly ZEB）の基準を満たしています。



注：本建物は、神奈川県より「かながわスマートエネルギー計画」のネット・ゼロ・エネルギー・ビル(ZEB)導入事業の認定を受けています。

／ (4) 新しい農業のカタチへの挑戦 —地域共生の取組み—



主要子会社のシーキューブが、ICTを活用したスマート農場で高糖度ミニトマトの生産販売を実施

地球温暖化防止対策や周辺環境へ配慮し、自動環境制御やデータ解析システム等のICTを活用した、岐阜県のスマート農場「シーキューブさかほぎ農場」において、高糖度ミニトマト「SWEET CUBE」を生産販売しています。



AIを活用した収穫量予測など
(実証実験中)



環境モニタリングセンサー



さかほぎ農場は※JGAP認証農場



※JGAP(ジェイ・ギャップ)は適正な農場管理の基準を満たす農場に与えられる第三者認証制度

／ (5) 当社グループの新型コロナウイルス対応

感染防止対策の徹底

- オフィスの殺菌・消毒の徹底、自主PCR検査キットの配備、従業員への行動ルールの周知徹底など

ニューノーマル時代に対応した働き方改革の推進、職場環境の整備

- 全社員へモバイルPCとスマートフォンを配備し、シーンを選ばずオフィス同様の働き方を実現
- ペーパーレス・脱ハンコの推進と、テレワーク時にもセキュリティを確保したネットワーク環境を構築
- 本社などの主要オフィスをフリーアドレス化し、顔認証&サーモグラフィーカメラ搭載のセキュリティゲートを設置

当社グループのコロナ対策&働き方改革ソリューションをお客様に提供

- EXビーコンを活用したリモートワークソリューションの提供(※)、殺菌装置の販売提供など ※次ページ参照



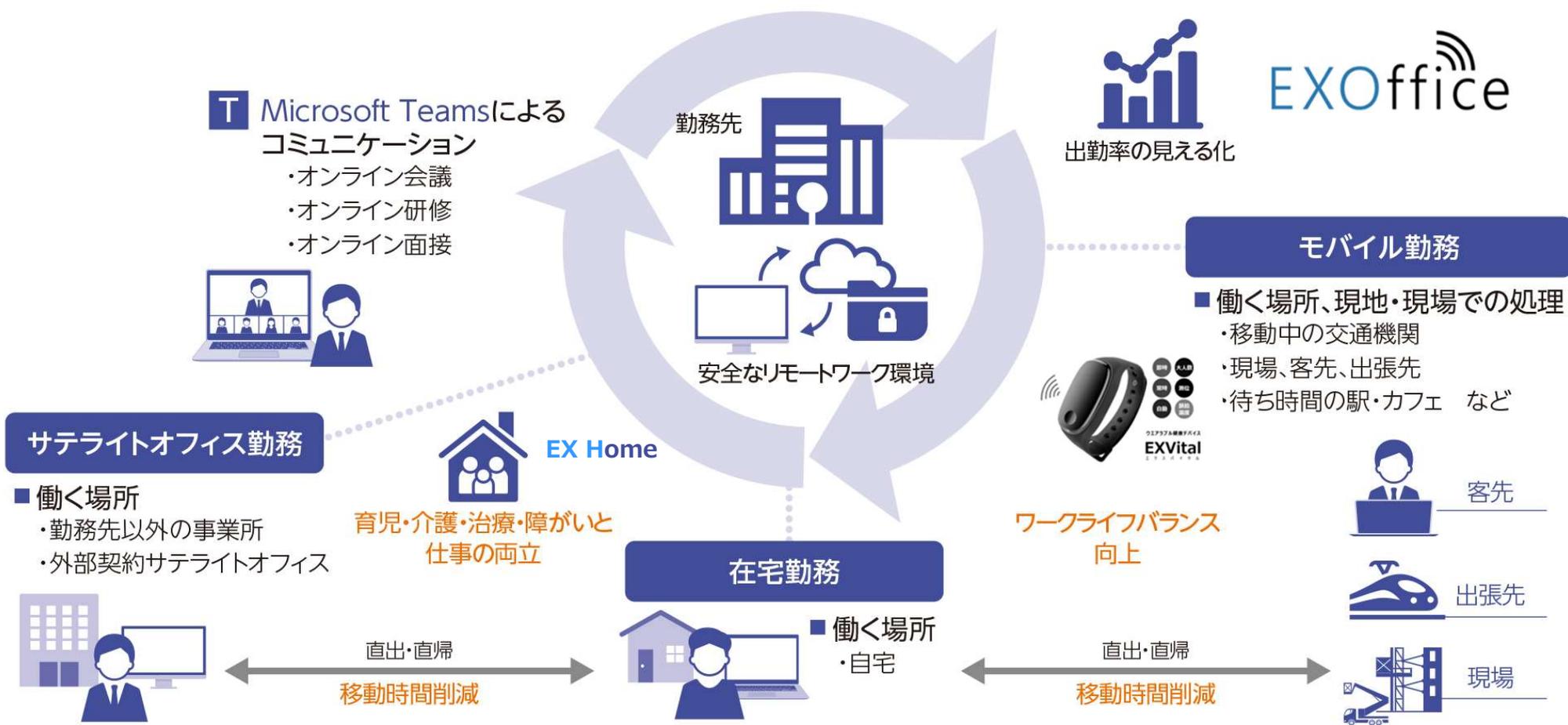
日本電通の抗ウイルス紫外線照射装置
「Care222」



シグニファイ製 空気殺菌器



＜参考＞ 当社が提供するリモートワークソリューション





Appendix

連結損益計算書

(単位：億円)

	2019年度 実績 A	2020年度					2021年度	
		計画 (当初) B	計画 (21.2修正) C	実績 D	前期比 D/A	計画比 (当初) D/B	計画 E	前期比 E/D
受注高	5,563	5,250	6,000	6,310	113%	120%	5,500	87%
売上高	5,245	5,250	5,600	5,733	109%	109%	5,600	98%
売上総利益	(13.0%) 683	(13.8%) 725	(13.1%) 735	(13.2%) 758	111%	105%	(13.6%) 764	101%
販管費	(7.1%) 372	(7.7%) 405	(7.1%) 395	(6.8%) 392	105%	97%	(7.0%) 394	100%
営業利益	(5.9%) 311	(6.1%) 320	(6.1%) 340	(6.4%) 366	118%	114%	(6.6%) 370	101%
経常利益	(5.8%) 306	(6.3%) 330	(6.3%) 350	(6.7%) 381	125%	116%	(6.8%) 378	99%
親会社株主に帰属する 当期純利益	(3.0%) 156	(4.0%) 211	(3.9%) 220	(4.2%) 241	155%	115%	(4.3%) 241	100%

セグメント別連結受注高、売上高

(単位：億円)

			2019年度	2020年度		2021年度		
			実績 A	実績 B	前期比 B/A	計画 C	前期比 C/B	
受注高	エンジニアリング ソリューション	NTT グループ	アクセス	1,512	1,664	110%	1,469	88%
			ネットワーク	256	216	84%	232	107%
		モバイル	502	510	102%	445	87%	
		小計	2,270	2,391	105%	2,146	90%	
	NCC	517	681	132%	573	84%		
	都市インフラ	1,530	1,542	101%	1,412	92%		
	小計	4,318	4,615	107%	4,131	90%		
システムソリューション		1,245	1,695	136%	1,369	81%		
合計		5,563	6,310	113%	5,500	87%		
売上高	エンジニアリング ソリューション	NTT グループ	アクセス	1,527	1,558	102%	1,569	101%
			ネットワーク	254	225	88%	233	104%
		モバイル	495	442	89%	436	99%	
		小計	2,278	2,226	98%	2,238	101%	
	NCC	407	470	115%	560	119%		
	都市インフラ	1,352	1,479	109%	1,425	96%		
	小計	4,038	4,176	103%	4,223	101%		
システムソリューション		1,207	1,556	129%	1,377	88%		
合計		5,245	5,733	109%	5,600	98%		
次期繰越高	エンジニアリング ソリューション	NTT グループ	アクセス	264	370	140%	-	-
			ネットワーク	110	100	92%	-	-
		モバイル	272	340	125%	-	-	
		小計	647	812	126%	-	-	
	NCC	309	521	168%	-	-		
	都市インフラ	1,137	1,211	107%	-	-		
	小計	2,093	2,544	122%	-	-		
システムソリューション		215	348	161%	-	-		
合計		2,309	2,892	125%	-	-		

注：収益認識に関する基準を21年度から適用するため、次期繰越高は21年度期首に107億円減少し、2,785億円となります。

当社グループのセグメント区分

セグメント			工事内容等	
エンジニアリング ソリューション	通信 キャリア	NTT グループ	アクセス	NTTグループ向けアクセス工事、土木工事
			ネットワーク	NTTグループ向けネットワーク工事（ドコモ向けネットワーク工事含む）
			モバイル	NTTグループ向けモバイル工事
	NCC		NCC（KDDI、ソフトバンク、楽天）向け通信インフラ工事 （アクセス、ネットワーク、モバイル）	
都市インフラ		<ul style="list-style-type: none"> 自治体・官公庁・CATV・鉄道会社・民間企業向け各種通信工事（通信キャリア以外の通信設備工事） 電気・空調設備工事、太陽光発電施設等の再生可能エネルギー工事 都市土木工事（無電柱化、上下水道、アースシャトル工事等） 廃棄物処理プラント、バイオマスボイラ等の建設・運転維持管理 		
システムソリューション			<ul style="list-style-type: none"> S I（大規模システムの受託開発・業務支援ソリューションの提供等） N I（サーバ、無線LAN、セキュリティ、クラウド、GIGAスクール等） グローバル（通信工事、電気・空調工事、各種ソリューション提供等） 	

■ 注記事項

本資料に掲載している将来の見通しや業績予想等につきましては、当社が発表日現在において認識および入手している情報にもとづき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因によって予想と大きく異なる場合がありますのでご注意ください。

【お問合せ先】

株式会社 協和エクシオ

経営企画部 I R担当

今井、酒井、徳田、深堀

TEL 03-5778-1073

MAIL exeo.ir@en2.exeo.co.jp

Engineering for Fusion

社会を繋ぐエンジニアリングをすべての未来へ

